

2021年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年12月25日

上場会社名 株式会社 瑞光 上場取引所 東
 コード番号 6279 URL <https://www.zuiko.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 梅林 豊志
 問合せ先責任者 (役職名) 経営戦略部長 (氏名) 藤川 昌治 TEL (06)6340-2215
 四半期報告書提出予定日 2020年12月28日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年2月期第3四半期の連結業績 (2020年2月21日~2020年11月20日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年2月期第3四半期	14,348	△22.6	889	△44.5	910	△40.4	710	△32.3
2020年2月期第3四半期	18,546	2.4	1,600	51.3	1,527	28.5	1,050	20.3

(注) 包括利益 2021年2月期第3四半期 462百万円 (△11.5%) 2020年2月期第3四半期 522百万円 (72.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年2月期第3四半期	27.05	26.90
2020年2月期第3四半期	39.98	39.80

(注) 当社は、2020年8月21日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っており、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年2月期第3四半期	40,458	26,356	64.9	999.06
2020年2月期	34,942	26,110	74.4	990.20

(参考) 自己資本 2021年2月期第3四半期 26,244百万円 2020年2月期 26,012百万円

(注) 当社は、2020年8月21日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っており、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年2月期	—	30.00	—	25.00	55.00
2021年2月期	—	10.00	—	—	—
2021年2月期 (予想)	—	—	—	6.25	—

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 当社は、2020年8月21日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っており、2021年2月期の1株当たり配当金については、第2四半期末は分割前、期末は分割後の金額を記載しております。年間の配当予想については、株式分割の実施により単純合計ができないため、表示しておりません。なお、株式分割を考慮しない場合の期末配当金は25円、年間配当金は35円であります。

3. 2021年2月期の連結業績予想（2020年2月21日～2021年2月20日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,000	△20.3	1,450	△40.3	1,485	△38.9	1,030	△41.4	39.21

（注）1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

2. 当社は、2020年8月21日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っており、当連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり当期純利益予想を算定しております。なお、株式分割を考慮しない場合の1株当たり当期純利益は156円84銭となります。

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年2月期3Q	28,800,000株	2020年2月期	28,800,000株
② 期末自己株式数	2021年2月期3Q	2,530,888株	2020年2月期	2,530,396株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年2月期3Q	26,269,280株	2020年2月期3Q	26,269,640株

（注）当社は、2020年8月21日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っており、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して発行済株式数（普通株式）を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、上記の業績予想に関する事項は、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(重要な後発事象)	7
(追加情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、内外における新型コロナウイルス感染症の影響から引き続き厳しい状態にありましたが、冬にかけての感染拡大の影響は予断を許さないものの、経済活動が再開するもとの、持ち直す兆しが見えてきました。海外経済も同様の懸念があるものの、大きく落ち込んだ状態から持ち直してきております。特に、ロックダウンをはじめとする厳格かつ広範な公衆衛生上の措置により、多くの国で過去最大のマイナス幅がありましたが、昨今の成長率は、経済活動の再開やペントアップ需要の顕在化、挽回生産の動きを反映して高めに転じる兆しもございます。当社の売上に大きく影響する国内のマクロの設備投資動向は本年は減少傾向にあります。但し、機械投資の先行指標である機械受注は、減少傾向から、輸出・生産の増加を背景に足もとでは下げ止まりの兆しもみられています。

このような経済環境のもと、当社グループは、海外向け製品の現地への据え付けや検収作業等の遅れに課題はありますが、中国での生産活動の本格再開も含め、活動を挽回しつつあり、また営業活動も本格的に再開するなど、受注活動も回復傾向にあります。結果、第3四半期から第4四半期へ売上計上がシフトした案件もあり当四半期の売上高は計画を下回りましたが、通期では第4四半期に挽回できる見通しとしています。

この結果、当第3四半期連結累計期間の当社グループの売上高は、14,348百万円（前年同四半期比22.6%減）、営業利益は889百万円（同44.5%減）、経常利益は910百万円（同40.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は710百万円（同32.3%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ5,515百万円増加し、40,458百万円となりました。現金及び預金が2,353百万円、電子記録債権が1,168百万円及び建物及び構築物が118百万円減少いたしました。建設仮勘定が2,591百万円、土地が2,589百万円、仕掛品が2,136百万円、原材料及び貯蔵品が754百万円、受取手形及び売掛金が403百万円及び投資有価証券が178百万円増加いたしました。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ5,269百万円増加し、14,101百万円となりました。新工場建設に係る短期借入金が2,500百万円、電子記録債務が1,342百万円、前受金が1,194百万円及び支払手形及び買掛金が356百万円増加いたしました。純資産合計は、前連結会計年度末に比べ246百万円増加し、26,356百万円となりました。為替換算調整勘定が375百万円減少いたしました。利益剰余金が480百万円及びその他有価証券評価差額金が124百万円増加いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、今般の新型コロナウイルス感染症の拡大による影響が不透明であることから、2020年4月3日に公表いたしました連結業績予想を据え置いております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年2月20日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年11月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,260,360	9,907,310
受取手形及び売掛金	4,851,689	5,255,315
電子記録債権	2,295,956	1,127,669
商品及び製品	36,450	41,128
仕掛品	5,067,350	7,204,021
原材料及び貯蔵品	1,183,114	1,937,146
その他	485,562	1,122,766
貸倒引当金	△37,094	△34,629
流動資産合計	26,143,390	26,560,729
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,481,067	2,362,736
機械装置及び運搬具（純額）	360,345	336,720
土地	3,423,644	6,012,690
リース資産（純額）	75,126	36,109
建設仮勘定	24,210	2,616,189
その他（純額）	154,469	187,554
有形固定資産合計	6,518,863	11,552,001
無形固定資産	591,630	598,814
投資その他の資産		
投資有価証券	1,355,735	1,534,234
退職給付に係る資産	—	5,134
その他	333,289	207,839
投資その他の資産合計	1,689,025	1,747,209
固定資産合計	8,799,519	13,898,025
資産合計	34,942,910	40,458,755

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年2月20日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年11月20日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,434,360	2,791,162
電子記録債務	1,695,920	3,038,294
短期借入金	—	2,500,000
リース債務	57,132	24,196
未払法人税等	106,491	61,954
前受金	3,066,948	4,260,993
賞与引当金	289,305	328,808
役員賞与引当金	52,681	27,311
その他	783,401	723,718
流動負債合計	8,486,241	13,756,439
固定負債		
退職給付に係る負債	2,234	—
資産除去債務	28,161	28,161
リース債務	23,783	18,380
長期未払金	292,236	292,017
その他	—	6,870
固定負債合計	346,415	345,429
負債合計	8,832,657	14,101,869
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,888,510	1,888,510
資本剰余金	2,750,330	2,750,330
利益剰余金	22,346,913	22,827,733
自己株式	△596,145	△596,693
株主資本合計	26,389,608	26,869,880
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	766,414	891,286
土地再評価差額金	△1,165,229	△1,165,229
為替換算調整勘定	19,064	△355,935
退職給付に係る調整累計額	2,245	4,430
その他の包括利益累計額合計	△377,505	△625,448
新株予約権	98,151	112,454
純資産合計	26,110,253	26,356,885
負債純資産合計	34,942,910	40,458,755

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年2月21日 至 2019年11月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年2月21日 至 2020年11月20日)
売上高	18,546,602	14,348,699
売上原価	15,166,380	11,663,123
売上総利益	3,380,222	2,685,576
販売費及び一般管理費	1,779,436	1,796,448
営業利益	1,600,786	889,127
営業外収益		
受取利息	121,849	96,253
受取配当金	25,029	32,595
その他	25,116	24,008
営業外収益合計	171,995	152,857
営業外費用		
支払利息	—	5,551
為替差損	245,221	122,522
その他	151	3,249
営業外費用合計	245,373	131,323
経常利益	1,527,407	910,661
特別利益		
固定資産売却益	3,431	1,173
投資有価証券売却益	—	17,604
特別利益合計	3,431	18,777
特別損失		
固定資産売却損	719	—
固定資産除却損	8,324	2,838
特別損失合計	9,043	2,838
税金等調整前四半期純利益	1,521,795	926,600
法人税、住民税及び事業税	482,394	155,237
法人税等調整額	△10,988	60,685
法人税等合計	471,406	215,923
四半期純利益	1,050,388	710,677
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,050,388	710,677

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年2月21日 至 2019年11月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年2月21日 至 2020年11月20日)
四半期純利益	1,050,388	710,677
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	47,516	124,871
為替換算調整勘定	△574,414	△375,000
退職給付に係る調整額	△860	2,185
その他の包括利益合計	△527,759	△247,942
四半期包括利益	522,629	462,734
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	522,629	462,734
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

(社債の発行)

当社は、2020年11月11日開催の取締役会決議に基づき、2020年11月27日に第1回無担保社債を下記のとおり発行しました。

株式会社瑞光第1回無担保社債(社債間限定同順位特約付)

- | | |
|----------|--------------------|
| (1) 発行総額 | 5,000百万円 |
| (2) 発行価格 | 各社債の金額100円につき金100円 |
| (3) 利率 | 年0.480% |
| (4) 払込期日 | 2020年11月27日 |
| (5) 償還期日 | 2025年11月27日 |
| (6) 償還方法 | 満期一括償還 |
| (7) 資金使途 | 借入金返済及び設備投資資金に充当予定 |

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)

当社グループでは、固定資産の減損会計等の会計上の見積りについて、四半期連結財務諸表作成時において入手可能な情報に基づき実施しております。新型コロナウイルス感染症の感染拡大による影響につきましては一定期間継続し、2021年前半までに徐々に回復が見込まれることを前提としております。

なお、今後の新型コロナウイルス感染症の広がりにもなう経済活動への影響等には不確定要素も多いため、前提に変化が生じた場合、当社グループの財政状態及び経営成績に影響を及ぼす可能性があります。